



デュプロ株式会社

〒530-8535 大阪市北区東天満1-11-19
 TEL: 06-6352-7101 FAX: 06-6352-1213
 HP: <https://www.duplo.co.jp/>

経営のヒント!

“柔軟な対応”も可能なインボイス制度

2023年10月1日にインボイス制度が導入されてから1年以上が経ちましたが、一部で柔軟な対応が認められるようになりました。

例えば、従業員が会社の経費を立替えたとき、宛名が会社名でなく従業員名になっているインボイスを受領した場合は、記載事項を満たしていないので、仕入税額控除のためには立替金精算書も必要とされてきました。しかし従業員名簿等の保存がされているときは、そのインボイスと従業員名簿等の保存をもって仕入税額控除を行うことができることになりました。

また、受け取ったインボイスの記載事項に誤りがあったときは、買手自ら追記や修正はできず、売手より修正インボイスの再交付を受けなければならないこととされています。ただし、買手が誤りを修正した仕入明細書等を作成し、または交付を受けたインボイスを自ら修正し、売手に内容の確認を受けた場合は、その仕入明細書等の保存で仕入税額控除の適用を受け取ることができます。

これら以外にも新しい対応がありますので、国税庁HPをご確認ください。

(監修: 大和税理士・社会保険労務士事務所)



2025年は節目の年

令和7年(2025年)は昭和が始まって100年目。1世紀も前に誕生した企業が今も隆盛し、新時代に向かっていきます。昭和100年、戦後80年、高度経済成長と歴史的な事件や未曾有の災害、節目の年を考察しましょう。

「昭和」という時代の始まり

明治維新から半世紀余、日本の総人口は6000万人を超え、大都市では第二次、第三次産業が隆盛し、サラリーマンが増えました。大衆雑誌や有力新聞は100万部単位の発行を誇り、東京・大阪・名古屋ではラジオ放送開始。大正デモクラシーから普通選挙法制定で、25歳以上の男子に選挙権が与えられ、日本の近代化と民主主義が育まれました。大正15(1926)年12月25日に天皇崩御、皇太子裕仁親王が即位し、「国民の平和と世界各国の共存と繁栄」を願う元号「昭和」が始まりました。

創業100年企業は世界一

100年前に創業、2025年が「100周年」の事業者は1685社(帝国データバンク2024/12/4発表)。中外製薬や野村ホールディングスのほか、雪印メグミルクは社長直轄のプロジェクトを立ち上げ、日本相撲協会では記念ロゴ、ロンドン公演(25/10)や式典(同12)を予定。日本の創業100年超の会社は、4.5万社(2024年)とされ、数は世界1位。世界中の100年企業に占める割合は50%以上で、2位米国とは20ポイント以上の差。長寿企業国と認

識されています(日経BP2022年調べ)。

苦難を乗り越えた100年

2025年は太平洋戦争(第2次世界大戦)の終戦から80年の節目の年。昭和20(1945)年8月を契機に、誤った舵取りに気付かされ、社会が劇的に変化。3年間に及ぶ朝鮮戦争(1950年)の特需から高度経済成長へ突き進み、オイルショック、バブル経済とその崩壊、リーマンショック、コロナ禍等、栄華と苦難を経てきました。事故・災害では、520人死亡の日航機事故40年、最大震度7で死者6000人以上の阪神淡路大震災30年、死者13人のオウム真理教事件(地下鉄サリン)も30年。今年4月13日には大阪で関西万博が開幕します。今後の日本の明るい未来に期待したいものです。

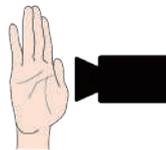
2025年の主な節目

全国高校野球選手権大会	110周年
普通選挙法施行	100周年
ラジオ放送(NHK)開始	100周年
女性の参政権獲得	80周年
宝くじ発売開始	80周年
自由民主党結党	70周年
山陽新幹線全線開業	50周年
サミット(先進国首脳会議)	50年
つくば科学万博開幕	40周年
NTT(通信自由化)・JT発足	40周年
Windows発売開始	40周年
日本航空ジャンボ機墜落事故	40年
阪神・淡路大震災	30年
オウム真理教(地下鉄サリン事件)	30年
中部国際空港開港	20周年
JR福知山線脱線事故	20年

数字ウォッチング

30秒

医療分野もAI導入が進み、東京大病院では顔と手のひらを約30秒動画撮影し、血管ダメージを推定、診断するシステムを研究。糖尿病75%、高血圧90%の精度。日々の健康管理に貢献期待。



41万円

損保大手の東京海上日動は、来春入社の大卒総合職初任給を最大41万円に引き上げを検討。労組協議の上決定。「ユニクロ」のファーストリテイリングは月33万円、年500万円と発表。人材確保へ。



乾式オフィス製紙機 PaperLab A-8100

使用済みの紙(注)を原料とし、
文書情報を抹消した上で、新たな紙

Dry Fiber Paper を生産できます。

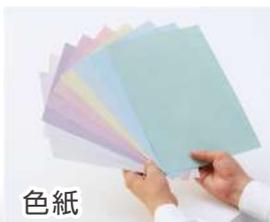
ドライファイバーペーパー

(注) 一般オフィス用紙(A4、A3 PPC用紙)を原料として使用



PaperLabではさまざまな用紙を生産可能

紙の厚さや色、サイズの指定ができるので、
通常のコピー用紙以外にも、さまざまな用途で
使用が可能です。生産した紙を用いて名刺や
チラシなどを作成すれば、環境負荷を抑えた
コミュニケーションツールとして活用可能です。



色紙



厚紙・名刺



A4・A3プリント用紙

PaperLabが生み出す価値

1 環境貢献

- ・3つの環境負荷低減(CO₂・木材・水)
- ・環境負荷を抑えた名刺・オリジナルのノベルティ品への活用

2 雇用の創出

- ・古紙回収や PaperLab の稼働、再生紙を加工した名刺の作成等、新たな業務 & 雇用の創出
- ・シルバー人材雇用、障がい者雇用など多種多様な人材に活躍の場を提供

3 機密

- ・機密情報書類を外部に持ち出すことなく社内
繊維にまで分解

4 ESG SDGs への貢献

- ・CSR レポートや学生の環境教育でご活用

5 地域共創

- ・PaperLab を通じて「紙資源を地域で循環させる」
地域共創の価値を創出

オフィスでまわす紙のサイクル

オフィスの中でまわす、小さな「紙のサイクル」は、
乾式オフィス製紙機 PaperLab と、低消費電力・省資源の
インクジェットプリンターと一緒に使用することで、
CO₂排出量の削減など、環境負荷低減に貢献します。

インク
ジェット
プリンター



powered by EPSON



組み合わせることで
さらなる効果へ

乾式
オフィス
製紙機



サービスに関するお問い合わせはこちら▶

お電話・メール・訪問でのご説明、
デモのご依頼を承っております。

デュプロ株式会社

本社 〒530-8535 大阪府大阪市北区東天満1-11-19

TEL06-6352-0551 FAX06-6352-1214 HP <https://www.duplo.co.jp>

大阪支店 〒530-8535 大阪市北区東天満 1-11-19
滋賀営業所 〒520-3037 栗東市北中小路 421-1
京都支店 〒601-8108 京都市南区十条通旧千本角
奈良支店 〒630-8452 奈良市北之庄西町 1-2-1
阪和支店 〒641-0052 和歌山市東高松 3-9-4

TEL06-6352-7101
TEL:077-554-8201
TEL:075-662-3141
TEL:0742-50-3300
TEL:073-446-8131

神戸支店 〒652-0804 神戸市兵庫区塚本通 4-3-14
姫路営業所 〒670-0947 姫路市北条 1-283
岡山支店 〒700-0972 岡山市北区上中野 1-19-39
広島支店 〒733-0035 広島市西区南観音 5-14-6
山口営業所 〒754-0014 山口市小郡高砂町 5-6

TEL:078-579-3800
TEL:079-282-8311
TEL:086-243-2151
TEL:082-295-0022
TEL:083-973-1561

【個人情報の取扱いについて】 <https://www.duplo.co.jp/> にて公表しております。【個人情報保護管理責任者】デュプロ株式会社 総務部 部長【お問い合わせ先】情報管理課 中島 0120-88-6227